調教タイム&状態

函館 11R TMイチ推し **2アットウィル**
古馬を子供扱い 非凡な瞬発力がある

11R

1600 1000 800 600 200 ラ 脚いろ

1 ストークア南芝良 モヤ 13.2⑥→坂道馬
1 南館W良川 島 59.4 42.9 14.0⑥馬なり
4 南館W良川 島 51.7 37.9 12.8⑧強めに先
8 南館W良川 島 60.8 44.0 14.5⑦馬なり
11 南館W良川 島 52.5 39.4 12.7⑧G前強先
(三木勝バトルマグマ一杯の内3Fより2馬身遅れ)
[ ] 2週続けて抜群の切れ味見せた。完成度の高い馬。[A]

2 アットハイ南芝良 ▲82.9 66.6 51.5 37.8 11.7③強めに先
4 南館W良岩 田 モヤ 強めに作
8 南館W良岩 田 手 42.5 13.6⑨馬なり
11 南館W良岩 田 67.9 52.3 38.2 12.2⑧G前強先
(古500ミトミケンアルドール一杯の外1馬身遅れ)
[ ] 岩田騎手が手綱をとって連日熱心に。反応が速い。[A]

3 タガノハピ南芝良 ▲88.6 72.2 56.3 41.2 12.8⑦G前強先
4 南館W良助 手 モヤ 12.9 強めに先
11 南館W良松 山 66.8 51.2 38.3 13.2⑥馬なり遅
(三木勝ウインドグラス一杯の内3Fより1馬身遅れ)
[ ] 仕掛けてからが案外。小さくまとまり迫力がない。[C]

4 トルークマクト 美坂 助手 53.5 37.7 12.7 馬なり併
4 美坂良手 546 388 129馬なり遅
11 南館W良嘉 藤 72.2 56.2 41.0 13.6⑦馬なり
[ ] 軽快なフットワークだが、まだ全体に非力な印象。[C]

5 コナブリュ南W良 72.3 56.3 41.2 14.0⑦馬なり
11 南館W良秋 山 69.8 54.7 40.5 13.0⑥馬なり先
(二木勝スプリングシャトル馬なりの外2馬身先着)
[ ] 時計目立たないが反応機敏。レースセンスも光る。[A]

6 コスモシル南芝良 68.3 52.6 39.0 12.4⑤馬なり先
4 南館W良木 輪 73.6 57.7 42.5 14.3⑤馬なり
8 南館W良助 手 60.4 44.3 13.9⑥馬なり
11 南館W良木 輪 68.0 53.4 39.5 12.7⑧強めに先
(コナブエナルムーン馬なりの外4Fより併入)
[ ] このひと追いで仕上がる。跳びが大きく迫力十分。[B]

7 ロコタイプ南芝不 55.4 41.1 12.6④G前強先
8 南館W良村 田 60.3 43.0 12.8⑥馬なり
11 南館W良村 田 69.1 52.8 39.0 12.7⑦一杯追先
(古500ステルミナート一杯の内1馬身先着)
[ ] 切れ一歩でもしぶとく伸びた。鞍れて上積み大。[B]

8 ローガンサ南W良 67.2 52.0 38.2 12.7⑨一杯追先
11 南館W良松 田 68.1 53.6 39.1 12.1⑧一杯追先
(新馬ハプアストロール一杯の内3馬身先着)
[ ] ラストの反応抜群。大きく見せて素晴らしい気配。[A]

9 エターナル (連闘のため中間軽め)
4 南館W良丹 内 モヤ 56.2 41.2 13.5⑨馬なり
8 南館W良丹 内 57.0 42.5 13.7⑥馬なり先
11 南館W良丹 内 68.4 53.4 39.5 12.7⑥馬なり先
(コナブコスモシルバード強めの内4Fより併入)
[ ] 中間も熱心な乗り込み。併せ先行馬を根性見せる。[B]

10 ディアセル南W不 70.9 55.9 41.5 13.6⑤一杯追遅
5 南館W良助 手 72.4 56.1 40.4 12.6④馬なり
8 南館W良助 手 56.9 41.5 13.8⑦馬なり
11 南館W良三 浦 67.1 52.9 38.4 13.1⑥一杯追遅
(三木勝ランフォーライフ強めの内4馬遅れ)
[ ] 3歳と併せてハードに追ったが、末脚が頼りない。[C]

11 ティーハーフ 栗坂 武豊 53.6 39.5 13.9 末強め先
1 栗坂良手 630 461 149馬なり
8 南館W良助 手 69.5 53.6 39.6 13.3⑦馬なり先
11 南館W良勝 浦 65.1 50.9 37.3 12.7⑧一杯追遅
(三木勝アクアアプルーク一杯の外2遅れ)

血が騒ぐ 山野浩一

ローカル競馬というと重賞を小出しにして人気を繋ぐのが普通だが今年は函館記念と開催2歳S が同じ週だ。どのみち関東の場合は遅暑や観光を兼ねた顧客を集めてこそいる。それ最初の2歳重賞を見れるのなら函館へ行こうという人もいるのではないだろうか。湯の川温泉があり、朝市があり、駒ケ岳、大沼といった観光地もある。函館は歴史の街だ。私は感じ始期滞在には最適だ。どのみち見れるのなら多くの人が見に行くのが正しい。バスの少なさが欠点だが、ローガンサファイア産駒は仕上がり早い。ここは最初の2歳重賞を見れるのなら函館へ行こうというのも一生懸命走る。[B]

[ ] 遅れは追いかけて外を回ったため一生懸命走る。[B]
[2] タイセイロイ南W良 65.1 51.3 37.5 12.9⑥一杯追
(連闘のため中間軽め)
[ ] まだ気性が一本調子。連闘OKだがモマれると？[C]
[3] イーサンヘ南W良 72.8 57.4 42.7 13.5⑦馬なり中
8 南館W良助 手 72.0 55.8 42.9 13.3⑥馬なり中
11 南館W良四 位 67.5 52.5 39.3 13.1⑦馬なり中
(古500ナムラシンシン馬なりの内併入)
[ ] すっきりと仕上がったが、芝の時計勝負がどうか。[B]
[4] ジープラッ南W良 71.4 54.9 39.8 12.8⑥馬なり中
1 南館W良上野 翔 60.0 44.3 14.4⑥馬なり
4 南館W良丸 山 71.1 55.1 39.9 12.6⑥馬なり中
8 南館W良上野 翔 57.7 42.3 14.0⑥馬なり
11 南館W良上野 翔 72.1 55.2 40.4 13.0⑥馬なり
[ ] 脚回りが薄く上積み疑問。まだ神経質な面もある。[C]
[5] ミータロー南W良 66.9 52.0 38.4 13.2⑥直一杯
1 門別W良服部茂 69.4 53.9 39.9 13.3⑥馬なり遅
9 門別W良服部茂 64.8 52.1 39.0 13.8⑥一杯遅先
(道営サクラサクラサクラ馬なりの外併入)
12 門坂服茂 402 138馬なり
☆ 見劣ったが、実戦で動くタイプ。力は出せるはず。[B]
[6] ジーギリヤ南W良 67.3 52.7 38.6 12.6⑤直強め
10 門坂服部 421 135馬なり 11 門坂五手 384 125馬なり
☆ 輸送を考慮して坂路で仕上げたが、不安なく順調。[B]

本紙の見解 素質上位アットウィル

例年と違って前哨戦(ラベンダー賞)がなく、力の比較が難しいが、初戦の勝ちっぷりを評価してアットウィル◎。この中間も岩田騎手が連日の乗り込みを行い、万全の仕上げ。全姉は昨年の覇者ファインチョイスだ。[力接近]

データ

3連複

1	2	8
2	5	8
2	8	11
2	6	8
2	7	8
1	2	5
1	2	11
1	2	6
1	2	7

11R 馬単

2	8
2	1
2	5
8	1
2	11
2	6
2	7

3連単フォーメーション

1着	2	▼	1 5 6
2着	1 5 6 8 11	▼	1 5 6
3着	1 5 6 7 8 11 (25点)		

レース展開

内 逃げ 好位 中団 後方
外
⑫④⑩⑪⑤⑯⑦⑭⑬
平均ペース

単勝	複勝	枠連	馬連	ワイド	3連複	3連単
2	2	2-2	2-8	2-8	2-8-11	2-8-1
8	11	2-4	1-2	1-2	1-2-5	2-8-11
11	8	4-4	2-11	2-11	1-2-11	2-11-8
1	5	1-2	8-11	8-11	2-8-11	2-11-1
5	1	1-4	1-8	1-8	1-2-8	8-2-11
7	6	2-4	2-11	2-11	2-8-11	8-11-2
6	7	4-6	8-11	8-11	1-8-11	11-2-8

つまやのはなし

①ストークアンドレイ(好勝負)
◎神原厩務員=動きがパワフルになってきた。初戦がセンスを感じる走りで、牝馬にしては精神面も強い。1F延長OK、有力の内容なら重賞でも楽しみ。
②アットウィル(鞍)=もうひと追い欲しい。
(宮家師=もうひと追い欲しい。感じだった初戦時より中身の濃いレースをしてきた。全姉よりテンションの高さがないのもいい。今回は不安なく臨める。
③タガノハピネス(着か)=井手助手=輸送の影響が心配。
○井手助手=輸送の影響が心配。張りは物足りないが、背が伸びて柔らかみもあるし、初戦時以上に成長していけるはずだ。
④トルークマクト(海れぬ)=鈴木助手=デビュー前から稽古の動き良い。追えば追うほど伸びるくらいの馬。2戦目で一変してくれたし、時計、内容ともに上々。洋芝は未知だが、鞍上の感触もいい。楽しみだ。
⑤コナブリュー(差なし)=大橋助手=以前より走り方が良くなっている。中1週続きでもむしろ今ピッチは上向き。ただ、ハミを頼って走る面のあるタイプ。実戦でれだけ追って伸びるかが鍵になりそう。
⑥コスモシルバード(好走可)=木幡騎手=現状では千二がベストの馬。ダートでは高さで新馬勝ちしてくれた。追い切りの動きは文句なしとわかるが、能力の高さは感じているが、能力の高さは感じているが、能力の高さは感じている